

## 釧路森林資源活用円卓会議（第1回全体会）について

1. 開催日時 2019年(平成31年)4月17日(水)  
15:00~17:00
2. 開催場所 釧路市生涯学習センター  
8階802・803号室
3. 参加人数 委員14名 オブザーバ8名  
事務局11名



### 4. 会議の概要

- ・新座長の選任を行い、丸善木材代表取締役の鈴木一浩氏が選任された。
- ・事務局である釧路市より、2018年度(平成30年度)の取組内容と2019年(平成31年度)に取組予定の事業について報告を行った。

#### 【主な2018年度(平成30年度)の実績報告(事務局)】

- ・路網整備に関する研修会について(資料1)
- ・製品開発や新たな木材利用の推進について(資料2)
- ・WOODコレクション(モクコレ)2019について(資料3)



#### 【課題解決に向けたロードマップ】

これまでの取組を踏まえ、2019年度(平成31年度)以降は新たに顕在化した課題解決に向け、取組を進めることとした。

全体の課題として「森林環境譲与税」、川上部門として「担い手の確保・育成」「森林資源の年齢構成の平準化」「路網整備モデルの検討」「コンテナ苗の導入」、川下部門として「建築関連での木材利用」「製品開発の推進」、普及啓発として「消費者理解の醸成」「域外利用の推進 PR」の課題解決に向けて取組を進めていく。

#### 【主な2019年度(平成31年度)の事業計画(事務局)】

- ・くしろ木づなフェスティバルの開催(資料4)
- ・2019年度事業イベント実施スケジュール(資料5)
- ・森林環境譲与税の導入への対応(資料6)



#### 【2019年度(平成31年度)事業計画等についての意見】

- ・最近では造林の需要が増えている一方、造林作業の機械化の遅れや作業員の高齢化に伴う担い手不足といった課題があることから、造林作業の軽減化に向けた取組を検討する必要がある。
- ・木材の民間需要の創出のため、今後も勉強会を開くなど業界のスキルアップに取り組むとともに、木材利用の拡大に向け、くしろ木づなフェスティバルでもPRを行いたい。
- ・川上部会の研修については、作業道の作設方法を現地で実際にみてもらう内容にしたいと考えている。